

水・エネルギー部会	活動内容	専門部会活動実績（2020～2021年度）	2022.8～2023.7
水・エネルギー部会 部会長 (株)ブレジール 藤本 和富 協賛会員 東京電力エナジーパートナー(株)西日本本部 備後昭	気候変動対策はバリ協定締結以後の重要課題であり、エネルギーの効率的な活用をはじめとして取り組む課題は多岐にわたる。 「2050カーボンニュートラル グリーン成長戦略」の14セグメントから脱炭素にかかわる取り組みを、実践、企業実装させるための取組を推進していく。   	2020年6月26日（金） ① ESG分野別のSDGsの目標マトリックスシートの取り組み報告。 ② 長期地球温暖化対策プラットフォーム報告書 経産省 の説明 ③経産省 GHG、RE100ガイドラインの説明 2020年7月30日（金） ①新型コロナウイルス感染症によるエネルギー消費への影響 ②SDGs複合関連図シートに基づく事業解析の発表 2020年9月24日（木） ①環境省「気候変動対策への取り組み」抜粋テーマの説明討論 ②経済産業省「地球温暖化対策の取り組み」抜粋テーマの説明討論 2020年10月22日（木） ①シンポジウム（11/6）成果発表者のプレゼン予習 ②AI for Society 5.0(産総研)視聴。 ③経済産業省「地球温暖化対策の取り組み」抜粋テーマの説明討論 2020年11月6日（金）シンポジウム開催（於 大阪商工会議所） ①基調講演「地球温暖化対策とSDGsの取り組み」 東京大学未来ビジョン研究センター 教授 高村 ゆかり ②SDGs環境ビジネス分科会成果発表 「パートナーシップによる地域循環共生SDGsの実現」 *東京電力エナジーパートナー株式会社*篠田株式会社/株式会社新井組 ③大阪商工会議所サクヤヒメSDGs活動の紹介	2022年9月15日（木） ①水素社会に向けた動き、再エネ利用に向けたPPA活用、 東京電力エナジーパートナー(株)西日本本部 ② おおさかスマートエネルギーセンターにおける 中小事業者の脱炭素化促進の取組みについて 大阪府環境農林水産部脱炭素・エネルギー政策課 大阪府スマートエネルギーセンター 総括主査 岸田 真男氏 ③企業事例発表 バイオマス熱利用導入コンサルティングの紹介 篠田株式会社 柳楽行宏氏 2022年11月17日（木） 水の利用における社会課題と社会共有価値創出の検討 ① 脱炭素化に向けた「2050年カーボンニュートラルグリーン成長戦略」 ②SDGsゴール6「全ての人の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する」 エコビジネス推進協会 藤本 和富 ③ 排水の膜処理による水循環促進と温室効果ガス削減に向けた取り組み クボタ環境エンジニアリング(株) MBR拡販PT 飼沼 正志氏 ④ 排水汚泥の超高負荷嫌気処理法で脱炭素貢献 愛研化工機 岩田氏 2023年1月26日（木） エネルギーの利用における社会課題と社会共有価値創出の検討 ①脱炭素化に向けた「2050年カーボンニュートラルグリーン成長戦略」 ②COP27（エジプト：シャルム・エル・シェイク）の成果と課題 「損失と被害」「1.5度目標」「公正な移行」 ③「ZEB（Net Zero Energy Building）」の導入とその事例 ダイキン工業(株) 東京電力エナジーパートナー(株)
			2022.4～2023.3 2023年7月6日（木） エネルギーの利用における社会課題と社会共有価値創出の検討 ① 未利用排熱を利用した温度差発電と導入事例 株式会社 エサーモジェンテック ② 5G-DX技術によるGX（グリーントランスフォーメーション）への挑戦 ―TEQSソフト産業プラザの活動紹介と事例紹介―
2021年3月からエネルギーと水は合同部会に移行した		2021年3月26日（金） ①「TEAM EXPO 2025」パートナー登録/チャレンジ登録の説明 ②専門部会の脱炭素に向けた連携協業の意見交換 *「カーボンニュートラル」の産業イメージからのバックキャストینگ *各企業における、SDGs視点での対応策のディスカッション *11/6シンポジウム以後のSDGs課題への対応状況報告と情報交換 東京電力エナジーパートナー(株)、新井組、篠田 2021年6月24日（木） ①特別講演「水クライシスとSDGs課題」GWJ代表 吉村 和就氏 ②MBR（メンブレンプレバイオリアクター）処理による排水の有効利用技術 東洋紡STC(株) 技術開発部 豊田健吾氏 ③水処理技術「サービスを科学する」紹介 日本水処理工業(株) 福原 千佳子氏 2021年7月7日（木） ①「脱炭素に向けた国の主な取組」 ～改正温対法や地域脱炭素ロードマップを中心に～ 環境省近畿地方環境事務所 地域適応推進専門官 米田 幸生氏 ②チャレンジテーマに関するディスカッション ②-1工場系統における脱炭素の取組（排熱活用の事例からの応用展開） 事例紹介 東京電力エナジーパートナー(株) ②-2工場系統における水の有効活用事例 事例紹介 (株)太洋工作所 2022年1月20日（木） ①ファインパブル技術を用いたSDGs貢献 (株)ワイビーエム 大越部長 ②COP-26の結果 エコビジネス推進協会 ③SDGsゴールとDX //	

木材活用・森林保全部会	活動内容	活動実績（2021年度）	2023年度活動計画（2023.4-2024.3）
木材活用森林保全部会 部会長 新井組株 渡邊 太郎	木材の活用を通じて、森林保全に寄与し、脱炭素化に貢献することを検討している。 13気候変動に具体的な対策を 15海の豊かさを守ろう 17パートナーシップで目標を達成しよう	2021年11月4日（木）	2022年8月からワーキンググループ会議スタート
		①「木造建築推進による脱炭素に寄与するためのCLT工法の取り組み」 （株）三東工業社 営業部 課長 吉田 晴彦氏	2023年5月25日（木）のシンポジウム開催
		②木造建築推進に寄与する脱炭素貢献	木材利用＋バイオマス利用＝一体的な森林資源利用 ①基調講演「脱炭素と森林資源の持続的活用および地域再生」 （株）モリアゲ 代表取締役 長野麻子氏 ②「木材を活用した板倉づくりについて」 日本板倉建築協会 理事 東海林 修氏 ③「学童保育施設の木造化推進の取り組み」森と子ども未来会議 代表 鈴木建一氏 ④「木材のバイオマス活用による森林保全」 篠田(株) 日本アジアLCA研究所（JALCA） 主任 柳樂 行宏氏 ⑤「パネルディスカッション」

プラスチック資源循環部会	活動内容	活動実績（2021年度）	2023年度活動計画（2023.4～2024.3）
プラスチック資源循環部会 部会長 (株)カネカ滋賀工場 牧 春彦	プラスチックの利用に関わる利便性追求の傍ら、海への流出によるマイクロプラスチック問題など課題も多い。 資源循環の観点からの社会課題の解決の検討を行っていく。 12つくる責任つかう責任 13気候変動に具体的な対策を 14海の豊かさを守ろう 17パートナーシップで目標を達成しよう	2022年7月14日（木）	2023年4月21日（木）
		①「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」2022.4.1施行 経済産業省 産業技術環境局 資源循環経済課 課長補佐 廣谷 龍輔氏	① 基調講演 GX時代におけるサーキュラーエコノミー （経産省 資源循環経済課） （課長補佐 吉川泰弘氏）
		②「生分解性プラスチックの開発状況と普及について」 株式会社 カネカ 常務執行役員 武岡慶樹氏	② 「プラスチックリサイクル技術」～心臓産業の役割～ 株式会社 近江物産 代表取締役会長 芝原茂樹氏 ③ 太陽光パネルのリサイクル 「太陽光パネルリサイクル」～大量廃棄に備えた対策～ 株式会社浜田 係長 武内季樹氏

ICT・5G部会	活動内容	活動実績（2021年度）	2023年度活動計画（2023.4～2024.3）
ICT・5G部会 部会長 (株)サイバーリンクス 比嘉克久	9産業と技術革新の基盤をつくろう 17パートナーシップで目標を達成しよう		